

- 所在地 / 鹿児島県鹿児島市平之町8番13号
- 業 種 / 総合建設業
- 従業員 / 125名
- 創 立 / 1948年
- U R L / <https://www.nansay.co.jp/>



## ■ 取組のきっかけ

建設業の課題である「担い手不足」や「長時間労働」を解消するため、「働き方改革委員会」を中心に業務の効率化や生産性の向上に取り組みました。デジタルツールの導入等により、段階的に時間外労働の削減や年間休日数の増加を図り、職場環境の改善を実現しています。

## ■ 取組効果

- ・年間休日数の増加  
2017年度：100日 ⇒ 2023年度：120日
- ・月平均所定外労働時間の削減  
2017年度：24.4時間 ⇒ 2022年度：15.3時間
- ・有給休暇平均取得日数の増加  
2018年度：3日 ⇒ 2022年度：10日
- ・育児休業の取得実績  
女性：100%取得 男性：毎年1～2名取得

### 【各種認定】

- 『えるばし(3つ星)』『くるみん』
- 『健康経営優良法人』
- 『2022年度ベストプラクティス企業』
- 『かごしま「働き方」改革推進企業』

## ■ 取組内容

- ・男性、女性ともに育児休業を取得しやすい環境をつくるため、社員全員を対象に育児休業についての研修を実施した。
- ・建設ディレクターチームを結成し、業務に必要な知識を習得するための研修を実施した。
- ・感染症対策をきっかけにテレワークを導入。現在は、多様な働き方の1つとして、必要に応じてテレワークを選択できる環境を整備している。
- ・デジタル推進室を設置し、ICT導入やデジタル化による業務効率の改善を図った。
- ・ノー残業デーを導入するなど、定時退社に向けた業務改善と効率化への意識向上を図った。
- ・有給休暇の時間単位での取得を推奨し、社員全員に周知した。また、閑散期には上長から取得を呼び掛ける等、有給休暇を取得しやすい環境づくりに努めている。
- ・女性専用トイレや更衣室の設置などを行い、女性技術者が現場で快適に働ける環境を整備した。
- ・女性の視点を働きやすい職場づくりや全社員のパフォーマンス向上に繋げるため、女性技術者で構成する「TSUBOMI会」を結成した。

## ■ 代表者メッセージ

「業務の効率化」や「生産性向上」の意識を企業風土として社内に定着させるため、段階的に働き方改革に取り組んで参りました。今後も、個人のワーク・ライフ・バランスを尊重し、「安心して働ける職場環境の整備」と、「一人ひとりの生産性向上」の両立を目指し、積極的に取組を進めて参ります。

## ■ 社員の声

- ・会社の後押しがあるので、以前よりも有給休暇を取得しやすくなりました。プライベートの時間もしっかり確保できています。(20代男性)
- ・子育てに職場の理解があり、手厚くサポートしてもらっています。子どもの成長に寄り添いながら働ける環境です。(30代女性)